

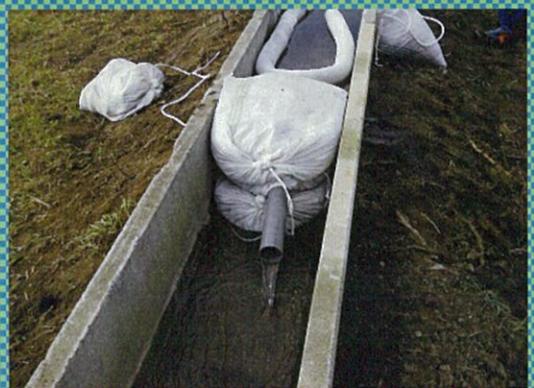


11月20日(水) 馬淵川河川敷(大橋左岸上流)で 油流出を想定したオイルフェンス設置訓練を行いました

馬淵川水系水質汚濁対策連絡協議会(国土交通省、青森県、岩手県、流域市町村等で構成)では、馬淵川の水質汚濁対策に関する情報の共有化及び水質事故対策等の事業を行っています。

今回の訓練は『八戸市長苗代字窪田地内の一般家庭のホームタンクから灯油200ℓが流出し、墓河原排水樋管に流れ込んだ』という想定で行いました。この訓練には八戸地域広域市町村圏事務組合を始めとする関係者約80名が参加しました。

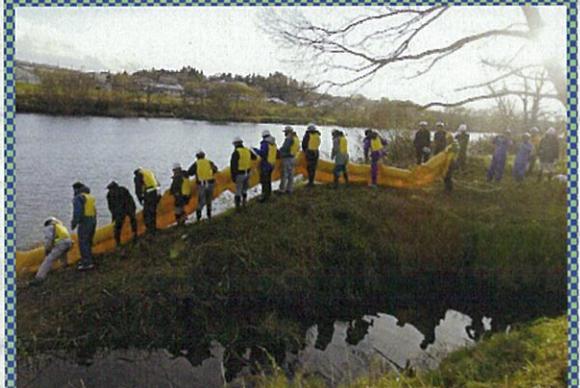
土のう、塩ビ管、オイルフェンスを
小型側溝に設置する訓練



白いフェンスを樋管排水路に斜めに張る訓練



黄色いフェンスを排水路の出口と馬淵川との
合流部に円形状に張る訓練

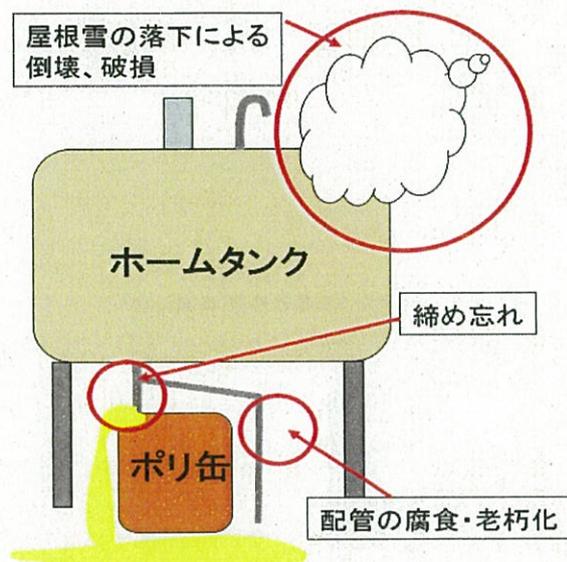


岩木川／馬淵川 水質情報

岩木川・馬淵川水系水質汚濁対策連絡協議会
(事務局)
国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所
TEL 017-734-4590

灯油を扱う季節です！ 油の流出事故に十分ご注意願います

もうじき冬本番。北国の生活には暖房器具が欠かせません。灯油を扱う機会が多くなるこの時期、ホームタンク周りの点検をお願いします。



油流出事故を防ぐために

- その場を離れない・目を離さない
ホームタンクから灯油を小分けにする時は、絶対にその場を離れないようにしましょう。
- 屋根からの落雪や除雪作業に注意
屋根雪の落下や除雪作業によるタンクの倒壊、破損に注意しましょう。
- 配管の破損・腐食に注意
長期間使用してきた配管の破損・腐食等に注意しましょう。

近年、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから、灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えてきています。その多くが人為的ミスによるものです。

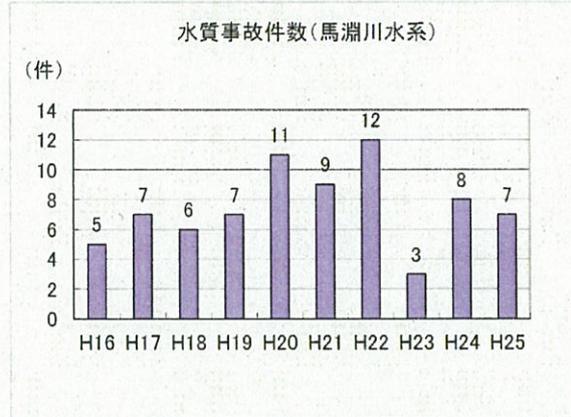
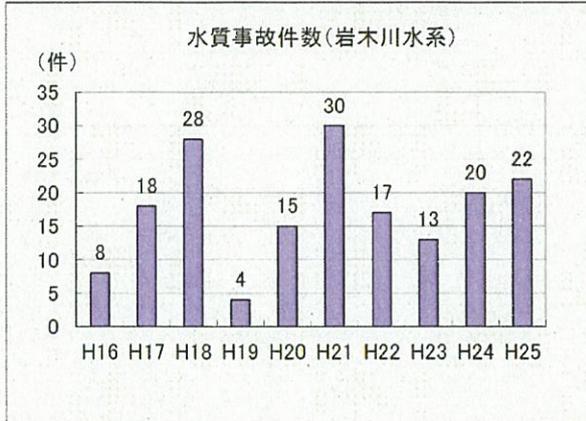
ひとたび、油の流出が発生しますと側溝や水路を通じ河川に流入するおそれがあります。河川の流水は、流域の上水道、農業用水、工業用水などとして活用されており、流域に暮らす多くの人々の生活や経済活動に影響を及ぼすおそれがあります。流出した油は、流域の人々の生活を守るため回収・処理が必要です。その費用は、原則として原因者（油を流出させた人・事業者）が負担することとなっています。一人一人が気をつけて、事故を防ぎましょう。

**事故を起こした場合や発見した場合は、
お近くの国や県の機関、市町村役場、
消防署、警察署等へご連絡ください。**

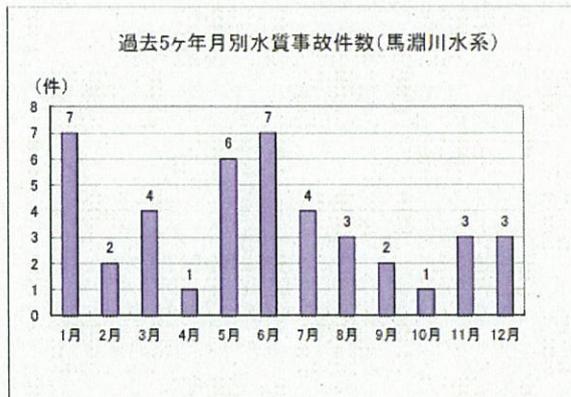
川はみんなのもの

皆さんが普段使用している水道水の一部は川から取水した水を使用しています。ホームタンクからの油流出、古い油の不法投棄等により、川が汚染されると川からの水の取水を停止したり、また川に住んでる生き物が死んでしまったりすることもあります。

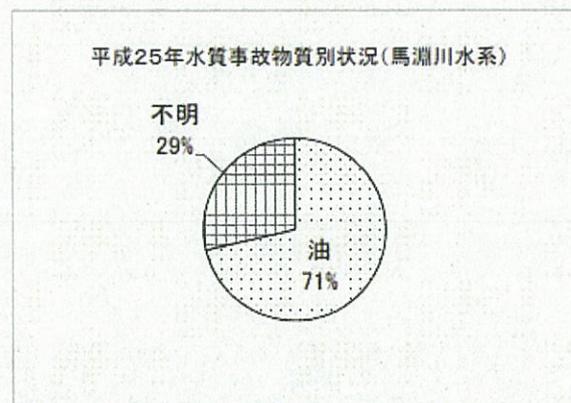
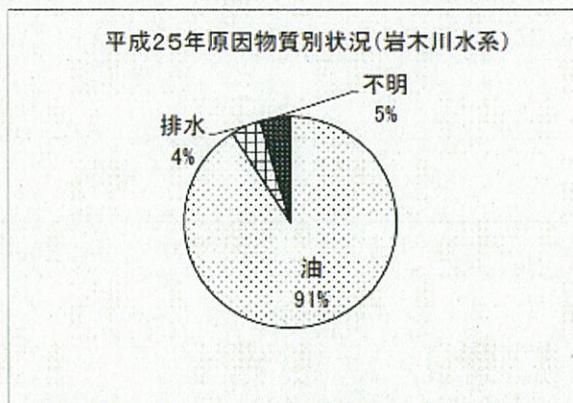
岩木川水系及び馬淵川水系の水質事故グラフ



*平成25年の件数は1月～10月までの件数



*平成20年から平成24年までの5ヶ年累計



水質事故の月別件数は、上半期に集中し、灯油など油類の流出がほとんどです。平成25年は、水質事故が例年に比べて多く発生しています。また、事業所等から配管の不良や機械の故障等の原因による油類が、水路を通じて河川へ流出した事故も発生しており、施設管理を適正に行うことが必要です。各家庭でもホームタンクからの配管などの点検を行い、灯油などの油を流出させないように、注意しましょう。